

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和3年3月26日

事業所名 子ども発達支援の家つなぐ 保護者等数(児童数)12 回収数 9 割合 75 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	78%	22%			キッズダンスやヨガ、お庭での砂遊びやプールと楽しめる。	限られたスペースで工夫した支援を行います。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	89%	11%				研修等でスキルを高めていきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	89%			11%	顔写真が貼ってあり、わかりやすい。	室内の段差の意識付けや目視確認等を工夫していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%				換気や除菌がなされている。	
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	100%				面談が行われ、意見や家での様子を聞いてくれる。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%				子どもの様子を見て段階を踏んだ支援ができています。楽しんでの活動を目的として支援がなされている。	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%				どういった支援が行われたか個人面談の際に伝えてくれる。	
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	100%				様々なプログラムがあり子どもが楽しみにしている。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11%		33%	56%	・コロナ禍の中では難しいと思う。 ・昨年はコロナでなかなかだったので落ち着いて交流できたらいいな。	コロナ対策をしっかりとしながら近隣の保育園等との交流を積極的に行います
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				入園前に面談・説明がある。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	100%				いろいろと説明してくれる。資料が手元にあるのでファイルして時々見ている。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	89%			11%	・参観日にレジュメやプロジェクトを用いて説明がある。個別の面談にも応じてくれる。 ・仕事で参加できない。	皆さんが参加できるよう、日程や内容を工夫していきます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100%				・送迎バスの中の出来事もしっかりと伝えてほしい。 ・連絡帳には活動中の写真が貼ってあり、よりわかりやすい。	園バスの様子も送迎の際に保護者の方にお伝えします。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%				いつでも相談してくださいねと声をかけてくれる。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	45%	22%	11%	22%	仕事の都合で参加できない。	保護者同士の触れ合いができるような行事を増やしていきます。

寺	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	100%				併行通園だが、双方子どものことを考えコロナ禍でも情報共有をしてくれている。 ・書類などを依頼したらすぐに対応してくれる。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%				保護者からの情報伝達も大切なので、連絡帳のやり取りが楽しいです。	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	89%			11%	ホームページやブログがある。	ホームページをもっと見やすいように工夫し、情報量を増やしていきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	100%				写真等の取り扱いに関してアンケート用紙で確認している。	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	100%				月に一度は様々なことを想定して訓練している。子どもが訓練の内容を覚えていて教えてくれる。	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%					
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	89%	11%			・併行通園なので時々行きたくないことが多い。 ・園バスも通園も楽しみにしている。	月曜日や並行通園明けに切り替えがうめくできるように工夫していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	100%				・子どもの成長が著しく、楽しくなりました。先生や子どもから学ぶことが多いです。 ・私は大好きです。 ・先生方が一人一人に向き合ってくださいるので安心して登園させられている。 ・2年半子どもが楽しく過ごせ家庭のような雰囲気と先生方の優しさと笑顔で幸せな一日一日を送れたこと本当に感謝しています。つなぐに通園できてよかったです。	

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。